令和4年度　(2022年)　児童館事業年間活動報告書　京都市修徳　児童館

		活動名	実施回数	参加人数 乳幼児	小1～3年 自由来館	小1～3年 学童クラブ	小4～6年 自由来館	小4～6年 学童クラブ	中高生	大人	ボランティア 中高生	ボランティア 大学生	ボランティア 大人	合計	内容	成果と課題
子ども育成機能	基本活動	(2)遊びの教室活動														(2)遊びの教室活動
		みんなあそび	月一回実施					0			0	0	0	0	集団遊び　ドッジボールなど　せんだんホールなどで実施。	運動遊びや造形遊びを通じて、遊びそのもの
		将棋のひろば	7	0	1	21	0	4	0	1	0	0	0	27	将棋あそび。コロナのため地域高齢者ボランティアの参加はなかった。	を楽しむと同時に、場所や仲間の調整を自分
		その他のあそび	毎日												コマ，けんだま，フープ，オニム，一輪車，LaQ，クラフト等	たちでできるようにサポートした。
		キッズプログラミング	8	0	5	5	3	8	0	0	0	0	8	29	地域在住講師による高学年から中学生向けプログラミング	
															(コロナの為活動はおやすみ) ボランティアによる紙芝居のお話会	近隣地域に住む大人との遊びや取組を通した
		工作（日常の遊びの中で実施）	毎月実施												鯉のぼりおりがみ・エコクラスト、射的、にじみあそび、ビーズ工作、輪投げ大会、マタニティフォトづくり、壁面装飾、クリスマスリースづくり	交流はコロナのために停止してしまったが、児童館の様子をSNSや掲示などにより積極的に発信していくことを継続した。
		(3)行事活動														
		エコ活動	毎日												毎日のゴミ分別に加え、月に１度季節行事や交流事業を開催する中でも、ごみの分別や廃材の利用、エコ工作などを実施	(3)行事活動
		おそうじ隊	11回	0	0	14	2	9	0	0	0	0	0	25	高学年有志を中心に、子どもたちの自主活動として近隣のゴミ拾いを	にじいろマルシェ
		季節の行事	月間												月単位でテーマを決め、年齢に応じた遊びを展開。	・年間通して様々な体験活動と交流活動
		にじいろマルシェスペシャル	11月19日	116	100		66		17	250	17	5	20	591	成徳学舎にて実施。マタニティから乳幼児親子、小中高、大学生、保護者、地域の方や企業と幅広い人を対象に遊びのイベントを実施。	に取り組むことができた。子どもたちの「こんなことがしたい」という意見が
		おめでとうマルシェ	4月8日	5	3	44	1			66				119	進級のお祝い・新入生の歓迎	こども会議を通して実現していった。
		にじいろマルシェ　よーいどん	5月21日	4	4	15	4		1	2				30	修徳公園で運動遊び	・他団体と協働して取り組むことで
		にじいろマルシェ　ダンボール	6月18日	5	10		6			5				26	ダンボール工作を児童館・公園で実施	子ども理解、児童館の役割理解につながった。
		にじいろマルシェ　水	7月9日	8	33	18	7		1	9				76	4月・6月・7月・10月・12月・2月・3月に実施	・保護者の会議や企画が停止してしまったので
		にじいろマルシェ　夕涼み	8月20日	4	6	5				6		2		23	紙コップフェス・パパとらんど	今後は保護者が、他の子どもともかかわれる
		にじいろマルシェ　SDGS	9月17日	2	16	6	8		1	5		2	3	43	「土と野菜」コラボ　SDGSについて学び、衣服と土の循環を学ぶ	機会を作り、保護者企画ができるように
		にじいろマルシェ　ヤングハロウィン	10月22日	19	53		15		5	22		3	1	118	大学生ボラやクラーク高校の学生中心にハロウィンイベントを企画運営	サポートをする。
		にじいろマルシェ　クリスマス	12月17日	12	24	12	17	2	6	39	6	1	2	121	フルート隊、子どもフラダンス発表　インスタライブ	
		にじいろマルシェ　1月	1月21日	14	12	13		2		28				69	えほん館花田さん　絵本講座	
		にじいろマルシェ　防災マルシェ	3月11日	9	13	8	1	1	1	11	4		14	62	松原PJチーム、修徳消防分団、下京消防署と共に防災体験、AED体験	保護者や地域の方々にとっても居心
		にじいろマルシェ　バレンタイン	2月中	4	5	154	1	20						184	バレンタイン工作を実施	ちのよい雰囲気づくりを大切にし，地
		高学年会議	7月21日				5	2						7	お楽しみ会実施に向けての相談	域の大人の活躍の場所の提供をした
		紙コップフェス	8月20日				7	2						9	イルミネーションを制作。紙コップを使った工作遊び企画。	
		紙コップフェス会議	8	0	1	10	16	4	0	0	0	0	0	31	こども会議で企画内容を検討。準備。	今までは年上の子たちが遊んでいる姿をマネ
		卓球フェス	10月8日		3	4	4				1			12	中学生が中心になって卓球の試合を企画。準備や運営を担当。	していくという伝承が、コロナを経て途絶え
		卓球フェス会議	3			1	6	1	3				10	21	こども会議で企画内容を検討。準備。	てしまっていたように感じる。
		5年生会議	4				1	17						18	年度末に5年生お出かけ企画を実施。子ども会議を実施。	他館交流、モデルとなる人・子どもと出会う
																ことで育ちにつながるように積極的に応援を
																していきたい
		(4)クラブ活動														(4)クラブ活動
		子どもフラダンスクラブ	44	0	165	314	30	94	0	3	0	0	44	650	地域の方を講師に迎えフラダンスを通した仲間づくり地域交流	コロナのため中止を余儀なくされてきたが、
		オニム部												0	子どもの声からオニム部創設。交流大会など子ども企画	R3,4年度は、できる形を作りながら取組再
		一輪車クラブ	37	0	39	129	51	15	0	0	0	0	0	234	児童による立上げ。月曜日の放課後に活動	開。密を避けるため場所の確保が課題となった。
		タッキュー部	3	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5	高学年児童向けの卓球ひろば	
		卓球５														
		(5)地域間交流促進活動														
		コドモール　引率	5月14日			20								20	第２ブロックやんちゃコドモール。	(5)地域交流促進活動
		松原こどもまちあるき	12月10日	0	7	9	1			4			8	29	松原PJチームと職人巡り	地域の中での児童館の役割を、多方面に発信
																していく方法を考えていく。
		・ヨガサークル	14	29	0	0	0	0	0	103	0	0	14	146	ママリフレッシュヨガ。パパの参加もあり	直接的な交流が難しい中、装飾やプレゼント
		・親子英語Hopsteptown	19	124	0	0	0	0	0	114	0	0	21	259	英語を使った親子遊び	を手作りするなど、姿は見えないけれども関
		・おとなの英会話	19	30	0	0	0	0	0	48	0	0	16	94	ママの英語教室　地域の方も参加	わり合える（間接的な）交流を企画した。
		・フラダンスサークル	10	1	0	0	0	0	0	26	0	0	11	38	ママフラダンス健康増進活動	これまで多くの地域の方々との交流を進めて
		・フラフィットネス	2							4			2	6	フラフィットネス健康増進活動	きたが、コロナで直接的なかかわりが停止し
		おもちゃ病院	4	5	9	4	2	0	0	25	0	0	19	64	偶数月に実施	てしまっている。子どもたちの様子を機会を
																作って伝えていくことを大切にした。
		(6) 障害のある児童	通年												日常及び行事活動において実施	(６)障害のある児童の活動
		修徳チョコちゃん	1月27日	2						2			2	6	下京区４児童館と南保育所との合同支援事業　保育士・心理士相談活動	専門家にきてもらい、相談の入口を作った。
																障がいのあるなしや育ちのでこぼこも含め
																て、相互の理解を進めていけるよう、異世
																代・異年齢・異文化が共存して行けるよう取
																り組みたい。
		(7) 思春期児童支援														**(7)思春期児童支援**
		中学生チャレンジ体験	3月1日～3日	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	9	中学校学年閉鎖のため、3月に実施4名受け入れ。	中高生世代についても、学校に行きにくい
		中高生タイム	通年		0	0	0	0	240	0	0	0	0	240	中学生タイム及び日常においての遊具や本，場所の調整，確保	中学生の来館を促し、職員とともに取り組みを
		中高生ボランティア活動	通年								100			100	放課後の小学生の遊び相手や児童館行事に参加。	進める中で、間接的また直接的に、小学生や
														0		乳幼児との関わりを持てるよう取り組んだ。
		66デー	6				9							9	小6児童の取り組み。17：00～18：00までの利用。	学校以外の居場所として、また乳幼児親子との
		中高生とあかちゃん交流事業	8	50						51	8	1		110	スタートに中学生が参加した	関わりが，将来を考える機会となった。
		合　　計	250	443	509	806	263	186	275	824	145	14	195	3660		
	推進	(9) 地域を知る活動														新型コロナのため、交流行事が休止
		高齢者福祉施設「修徳」交流		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	コロナのため直接的な行き来が制限された中、できることを企画。	他者を思いやる気持ちが育つ場面や
		特養ホームプレゼント渡し	10月24日・27日			5		2						7	特養ホームへ折り紙のプレゼント、絵しりとり。	安全な形で、異世代の交流をしていく

	進 活 動	子どもフラダンス交流 松原こどもまちあるき	12月10日	0	7	9	1			4			8	0 29	ＺＯＯＭを活用して、画面上で通信交流を実施した 松原PJチームと職人巡り	方法を今後考えていきたい。 間接的にから、同じ空間での交流を（屋外で、少し距離を取って）進めていきたい・ 少人数で地域散策など、保護者が地域に関心を持てるような企画に取り組んでいきたい。
		合　　計	45270	0	7	14	1	2	0	4	0	0	8	36		
	子ども育成機能　合　計		45520	443	516	820	264	188	275	828	145	14	203	3696		

＊注　基本活動は，指針に基づき（２）遊びの教室活動（３）行事活動（４）クラブ活動（５）地域間交流促進活動（６）障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進（７）思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は，指針に基づき（９）地域を知る活動（１０）移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は，指定児童館のみ別途報告すること。